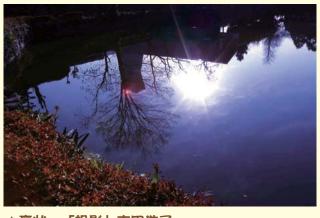






▲褒状





武内和子 ▲褒状

褒状

この夏も通っています助手席に

児らへの思いと絵本を載せて

吉本

褒状

誘導せし蔓は着々伸びゆけり

褒状

転勤族多いと聞きし福岡に

褒状

言う事は我にも有りと言う行

わが少年少女馴染みてゆけよ

都築

文字八つほど覚へしばかりの妹に

金婚式のエッセイの中

宮地

男孫はカルタ取る手を譲る

褒状

移り来て町に遥かな鍾乳洞

緑のカーテン我が意のままに

佐々木真里

まつりの花火部屋にとどろく

岡村

特選

下谷の瀬音うとみし夜のありき

今しみじみと思ふふるさと

佐竹

玲子

【短歌会】

(選者 楠瀬兵五郎氏)

短歌会・俳句会

(10月10日・プラザ八王子)

特選

貧しくも心ゆたかに生きる日々

地下足袋すがたが一番にあふ

鍵山

「荒瀬下り」 岡村雄策

老鶯の故国捨田が山の痣。 姑の忌の溝萩今を盛りなり空蝉のいくつもすがる朽ち梯子

顔ぶれは何時もと同じ盆仕度 新藁の香りて一人の灯をともす

乾 真紀子

【俳句会】

(選者 前田欣一氏)

安丸

にんにくを吊す納屋より父祖の山

蔓が蔓さぐり当てたる秋の空

秀女

樫谷 吉田 前田美智子 芳

中沢としみ

〒782-8501 高知県香美市土佐山田町宝町1-2-1 事務局·香美市役所企画課広報広聴係